

|       |         |      |             |
|-------|---------|------|-------------|
| 3類型   | 農林水産物   | 通巻番号 | 2-25-005    |
| 地域資源名 | 青森ヒバ    | 認定日  | 平成25年10月16日 |
| 地域    | 青森県風間浦村 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省 |

事業名：青森ヒバの特性を活かした「青森ヒバマット」及びインテリア商品等の開発販売事業

会社名：有限会社村口産業

所在地：青森県下北郡風間浦村大字易国間字  
大川目6-7

連絡先：TEL 0175-35-2147

URL：<http://ydonoki.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・日本三大美林の一つである青森ヒバは材積が少ないうえ、成長が非常に遅い木である。建築用材の他に様々な木工品を開発製造し、廃棄物を少なくする取り組みをしており、本事業では製材時に大量に発生するおが屑を利用した「青森ヒバマット」及び製品化している「ポット(鉢)」の加工技術を活かしたインテリア商品を開発、販売する。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・青森ヒバには抗菌、消臭、防虫、精神安定などの効果が認められており、これらの機能を活かした製品である。
- ・おが屑を成型加工することから無垢材より安価で用途に合わせた形状の製品をつくるのが可能である。

#### ◆市場性

- ・住宅の高気密・高断熱化が進んだ結果、細菌、カビ、ダニが繁殖しやすくなる環境となり、健康に悪影響を与えるケースもあり、抗菌、防虫、消臭、脱臭効果を兼ねた建材が求められている。
- ・特に子供がいる家庭、在宅介護の必要な世帯では抗菌、消臭、脱臭、防虫効果を兼ねた建材が求められており、「青森ヒバマット」はその要求に十分応えられる商品である。

#### ◆販路

- ・青森ヒバ加工品を展示販売する「手づくり木工館」の訪問者、総青森ヒバの宿泊施設「わいどの家」の利用者などを中心とした固定的な購買層、ネット等の一般消費者に向けて販売する。
- ・「青森ヒバマット」は無垢材に比べ、施工が容易であり、工務店の需要が見込めるので、工務店向けの情報発信に取り組む。また、畳床の素材としての利用も見込まれ、加藤畳店との連携を強化する。

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・加工技術等に関して地方独立行政法人青森県産業技術センターから指導を受け、商品開発を行う。
- ・風間浦村下風呂温泉のホテル、旅館と連携して、域外の宿泊客に対するPRを行う。



わいどの家



おが屑を型入れ



青森ヒバマット及びポット(鉢)